

「戦争起ころぬように」

両陛下の思い受け継ぐ

皇太子さま56歳



56歳の誕生日を前に記者会見される皇太子さま=19日、東京・元赤坂の東宮御所で

皇太子さまは二十三日、五十六歳の誕生日を迎えられた。これに先立って東京・元赤坂の東宮御所で記者会見し、天皇、皇后両陛下が太平洋戦争の激戦地のパラオを昨年四月に、フィリピンを今年一月に訪れ、戦没者を慰霊した姿に触れ、両陛下の平和への思いを「次の世代がしっかりと受け継いでいかなければならぬ」と心構えを新たにされた。

戦後七十年の昨年は「戦争の悲惨さと平和の尊厳を再考する機会になった」と振り返り、「歴史の教訓に学び、戦争が二度と起ころぬようにしなければならぬ」との思いを強くしたと話した。両陛下のパラオ、フィリピン訪問も、多くの人が先の戦争について理解を深めることにつながったと指摘。

戦争を知らない世代としても「戦争の惨禍を再び繰り返すことなく、平和を愛する心を育んでいくことが大切」とし、その努力を「次世代にも受け継いでいくことが重要」とも述べた。

三月で発生から五年となる東日本大震災の被災者には「一人一人の悲しみや苦勞に思いを寄せ、健康と幸せを祈りながら、復興に長く心寄せていきたい」と語った。被災地への訪問も折を見ながら続けたいという意向を示した。

療養が続く皇太子妃雅子さまについては、昨年のトング訪問や秋の園遊会に「

平和の意義について真摯(しんしん)に考えるよい機会となった。」「雅子さまの体調や愛子さまの成長ぶりは。」「雅子さまは少しずつ活動の幅を広げていく中で、波はあるものの、体調についても少しずつ回復してきているように感じている。トング訪問や秋の園遊会への出席など活動の幅を一步一步広げられてきていると受け止めている。引き続き、焦らず慎重に、少しずつ活動の幅を広げていってほしい。」「愛子は中学二年生になって交友関係もさらに広がり、充実した学校生活を楽しまれている。高校進学を含め、将来については本人の希望をなるべく尊重したい。経験を積み、自分の望む道をしっかりと歩んでいってほしい。」「両陛下の体調や活動のあり方について。」「両陛下の健康を案じつつ、末

「戦争によって多くの尊い人命が失われ、多くの方が大変つらく悲しい思いをしたことを再認識し、大変痛ましく思うとともに、あらためて戦争の悲惨さと平和の尊厳に深く思いを致した。歴史の教訓に学び、痛ましい戦争が二度と起ころぬようにしなければならぬ」との思いを強くした。

戦争を知らずに、平和の恩恵を生まれたときから享受してきた私たちの世代としては、各種の展示や講演、書物、映像などを通過して、戦争の悲惨さ、非人道性を常に記憶にとどめ、戦争で亡くなった方々への慰霊に努めることも、戦争の惨禍を繰り返すことなく、平和を愛する心を育んでいくことが大切だと思つた。そうした努力を次世代にも受け継いでいくことが重要だと思つた。

「この道」「この道」本紙「この道」マラソン指導者、瀧(たに)はつむの万才の「ゴールへ駆けつけろ、刊行しませう」

「この道」本紙「この道」マラソン指導者、瀧(たに)はつむの万才の「ゴールへ駆けつけろ、刊行しませう」

「この一年を振り返り印象に残った出来事は。」「永良部島新岳の噴火や台風18号による豪雨など数多くの自然災害が発生した。被害に遭った方々の苦勞はいかばかりかと思つた。大変心が痛む。犠牲になつた方々の冥福をお祈りする。」「三月には東日本大震災が発生して五年になる。昨年十月、雅子と共に福島県を二年ぶりに訪問したが、復興の道のりはまだまだ長く続いているとあらためて実感した。一方で、風評に負けず質の高い野菜を生産し販売網を拡大しているいわき市の農産物会社や、震災発生後、故郷を離れ、住む場所を転々とするなど苦勞した若い人々を中心として、震災前よりも一層輝く福島県を創り出そうとしている人々の姿を実際にこの目で見て、大変うれしく、心強く思つた。」「昨年先の大戦終結後七十年

天皇、皇后両陛下は昨年四月のパラオに続き、先月はフィリピンを訪問し、先の戦争で命を落とした方々を、心を込めて慰霊された。両陛下の平和を思う気持ちの深さにあらためて感銘を受けるとともに、その心を私たち次の世代がしっかりと受け継いでいかなければならないという心構えを新たにされた。」「私自身も、雅子と愛子と一緒に、戦後七十周年に関連した特別企画展などを訪れた。過去の歴史を学び、戦争に至った背景や戦時中の惨禍、戦後の荒廃から立ち直る上での人々の並々ならぬ努力についての理解を深め、

記者会見の要旨

「この道」本紙「この道」マラソン指導者、瀧(たに)はつむの万才の「ゴールへ駆けつけろ、刊行しませう」

「この道」本紙「この道」マラソン指導者、瀧(たに)はつむの万才の「ゴールへ駆けつけろ、刊行しませう」

指定地域外の長崎「被爆体験者」

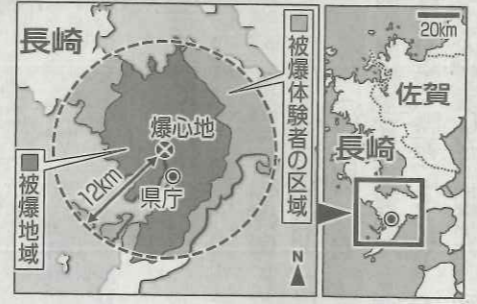
一部を「被爆者」認定

長崎原爆投下時に国が定める被爆地域外にいたため、被爆者と認められない「被爆体験者」百六十一人が、長崎県と長崎市に被爆者健康手帳の交付を求めた訴訟の判決で、長崎地裁は二十二日、うち十人への手帳交付を命じた。原告弁護士らによると、被爆体験者を被爆者と認めた判決は初めて。被爆地域拡大をめぐる論議に影響を与える可能性がある。



「被爆体験者」の一部に被爆者健康手帳の交付を命じる判決で、「一部勝訴」の旗を掲げる原告団弁護士ら=22日、長崎地裁前で

長崎原爆投下時に国が定める被爆地域外にいたため、被爆者と認められない「被爆体験者」百六十一人が、長崎県と長崎市に被爆者健康手帳の交付を求めた訴訟の判決で、長崎地裁は二十二日、うち十人への手帳交付を命じた。原告弁護士らによると、被爆体験者を被爆者と認めた判決は初めて。被爆地域拡大をめぐる論議に影響を与える可能性がある。



「やさしい信号 運用始まる」
高田馬場 視覚障害者をサポート
手かざすだけで音声・切り替え

タッチパネルに手をかざすだけで音声案内が流れ、信号が切り替わる視覚障害者用の新型スイッチが二十一日、東京都新宿区高田馬場一、日本点字図書館前の横断歩道で運用が始まった。全国で初めての導入で、実際に使用した視覚障害者は「触れた時の反応がいいのでびっくりした」と驚きながら歓迎していた。

新型スイッチは人間の静電気に反応するタイプで、体のどの部分が触れてもよく、手袋をしていても感知する。この反応に応じて信号も切り替わる。

都盲人福祉協会の笹川吉彦会長(八二)は「以前はボタンが小さくてここに付いているか分からなかったが、大きいタッチパネルになり大分使いやすくなった」と評価した。

一方、体験したほかの視覚障害者からは「交通量が多い場所や雨が降っているときなど、ちゃんと聞こえるか心配」(五十代女性)という声も。警視庁交通管制課によると、交通量の多い時間帯に合わせて音量の調整ができるという。

新型スイッチは警視庁が開発。二〇二〇年の東京五輪・パラリンピックに合わせ都内で順次整備する。

被爆地域は、当時の長崎市を基に、爆心地から南北に約十二キロ圏、東西に約七キロ圏と細長い形状。その外側で、爆心地の半径十二キロ内にいた人は被爆体験者とされ、被爆者と援護内容に差がある。

松葉佐隆之裁判長は判決で「原爆投下による年間の放射線被ばく線量が自然界の約十倍(二五ミシバ)を超える場合は健康被害の可能性がある」との判断を示し、原告側提出の線量推計値を基に、一定の地域にいた十人は十倍を超すと認定した。

推計値が過剰である可能性も指摘した一方で「当時の生活では現在より放射性物質を体内に取り込む可能性が高く、内部被ばくが生じるような状況だった」と述べた。その上で、十人は被爆者援護法の「身体に原

判決の骨子

- 一、原告のうち十人に被爆者健康手帳を交付するよう命じる
- 一、自然界の約十倍(二五ミシバ)を超える放射線被ばくは健康被害の可能性がある
- 一、十人は原爆の放射線の影響を受ける事情があり、被爆者援護法の規定に該当する
- 一、内部被ばくのみによる健康被害の可能性は認められない

第1047回ロト6宝くじ(22日) ※()内は当せん口数

◇本数字	05, 09, 13, 31, 32, 35
◇ボーナス数字	1 等 254,367,900円(1)
2 等	6,821,100円(18)

第4344回ナンバーズ宝くじ(22日) ※()内は当せん口数

◇ナンバーズ4	8368
1等	1,088,100円(23)
2等	90,600円(215)
3等	589,300円(67)
4等	45,300円(840)

沖縄県警は「覇空港で拳銃のバッグに隠し持して、銃刀法で、プロ野球手リンス選手の名刺を盗んだ容疑者逮捕した。逮捕容疑は七時十分ごろ、内線旅客ターミナル安検査場で、実ヨルターバッグ

「この道」本紙「この道」マラソン指導者、瀧(たに)はつむの万才の「ゴールへ駆けつけろ、刊行しませう」

「この道」本紙「この道」マラソン指導者、瀧(たに)はつむの万才の「ゴールへ駆けつけろ、刊行しませう」

「この道」本紙「この道」マラソン指導者、瀧(たに)はつむの万才の「ゴールへ駆けつけろ、刊行しませう」

「この道」本紙「この道」マラソン指導者、瀧(たに)はつむの万才の「ゴールへ駆けつけろ、刊行しませう」

22日の記録

最高気温	最低気温	平均気温	湿度	曇
9.8	10.7	5.2	2.0	54
-0.6	0.8	-4.2	-6.1	53
1.5	3.0	-1.9	-3.3	48
3.4	3.6	-2.1	-4.7	42

最高気温15時まで、最低気温9時まで。湿度・天候は15時。

あすの(大安) 旧暦1月17日